

令和6年度 第2回運営推進会議 議事録

開催日：令和6年10月25日（金）15：00～16：00

場 所：かあむ苗月 地域交流室

参加者：（福岡市西区保健福祉センター）、（西第4いきいきセンターふくおか）、（地域住民代表）、
（利用者家族代表）、（利用者代表）、因利恵（法人理事長）

説明者：黒木翔一郎（統括施設長）、杉田紀子（介護支援専門員）

記録：黒木翔一郎（統括施設長）

1. 内 容

（1）出席者紹介

今回、初めて参加された西第4いきいきセンターふくおかの紹介を行った。

（2）日常サービスの提供内容や定例行事の実施報告

黒木より、下記の行事を行ったことが報告された。

- ・令和6年8月29日 夏祭り
- ・令和6年9月19日 敬老会
- ・令和6年10月24日 運動会

特段の質問はなかった。

（3）利用者の構成

黒木より、下記の利用実績の報告を行った。

（8月）

〈地域密着型特別養護老人ホーム〉

男性：4名 女性：8名 平均年齢：85.9歳 平均介護度：3.5

〈ショートステイ〉

男性：3名 女性：9名 平均年齢：89.5歳 延べ154日利用 平均介護度：3.0

（9月）

〈地域密着型特別養護老人ホーム〉

男性：5名 女性：9名 平均年齢：85.7歳 平均介護度：3.4

〈ショートステイ〉

男性：2名 女性：8名 平均年齢：87.9歳 延べ140日利用 平均介護度：2.5

付け加えて、今後の見通しとして、今年中に満床になりそうであることの説明を行った。

特段の質問はなかった。

（4）事故報告、苦情報告

黒木より、下記のとおり事故・苦情の報告を行った。併せて、現在眠りスキャンや見守りカメラを使用して、転倒防止に取り組んでいることが報告された。

事故報告 8月：3件 9月：13件

（転倒・転落：7件、誤薬：7件、その他2件、）

苦情報告 8月1件

福岡市西区保健福祉センター様より、誤薬の具体的な内容について、どのようなことがあったのか質問があった。それに対し、黒木より、薬の飲み忘れや、薬の服薬ミスの疑いがあったことが報告された。

福岡市西区保健福祉センター様より、他の施設でも誤薬についての事故が起きているので、当施設でも十分に気を付けて対応していただきたいと発言された。

利用者家族代表様より、薬はどのように配薬されているのか質問があった。それに対して黒木より、看護師が個人名の書かれた薬箱にセットし各フロアへ持って上がる。配薬は、日時・氏名を利用者と一緒に確認し飲ませるようにし、薬の空袋は、飲み忘れを防止するために、空袋を残しておき、飲み忘れがなかったか確認をするようにしていることの説明を行った。

西第4いきいきセンターふくおか様より、眠りスキャンはどのようなものなのかと質問があった。黒木より、利用者の睡眠状態と臥床・離床の状態がわかる機器であることが説明された。続けて、西第4いきいきセンターふくおか様より、眠りスキャンはどこにセットするのかと質問があった。それに対し黒木より、マットの下に敷いて使用することの説明を行った。

(5) 利用者の健康管理に係る取り組み

黒木より、下記のとおり健康管理の報告と今後の予定を説明した。

- ・毎週土曜日 午後 嘱託医：都築克幸医師
- ・12月より、入居者に対し、順次健康診断を実施予定

因理事長より、追加で歯科の定期的な受診や希望される方へマッサージその他、髪切り等が行われていることの説明が行われた。

(6) 職員の資質向上の取り組み

黒木より、下記のとおり職員の研修参加状況と今後の予定について説明した。

- ・高次脳機能障害研修 (9/6)、人権学習 (9/19)、事故防止研修 (9/19)、感染症研修 (10/24)
- ・ノーリフティング研修 (11/2)、デジタルテクノロジー研修 (11/8)

地域住民代表様より、ノーリフティング研修とは何か質問があった。黒木より、職員の腰痛予防の為に持ち上げない介護技術の方法を学ぶ研修であることの説明を行った。

(7) 非常災害対策の取り組み

黒木より、下記のとおり、12月に避難訓練を実施予定と説明を行った。

利用者家族代表様より、停電時の施設の対応について説明があった。理事長より、停電後30分は自家発電の機能があることが説明され、今後の対応・課題として、太陽光の導入・ガス発電・電気自動車からの発電を考えていることが説明された。

(8) 地域連携の取り組み

黒木より、本施設職員が講師となり、10月28日(月)金武公民館にて「フレイル予防講座」を行うことが報告された。

地域住民代表様より、敬老会では、地区の方には色んなところより寄付等いただき、靴下等をプレゼントしていることが報告された。地区では100歳以上が男性25名、女性50名程度となっていることが報告された。

(9) 令和6年度社会福祉法人等指導監査について

黒木より、令和6年12月20日(金)指導監査が行われる予定であることが報告された。

2. 意見交換・質疑応答

西第4いきいきセンターふくおか様より高齢者には、インフルエンザの予防接種が1,500円、コロナウイルスの予防接種が3,200円で受けられることが説明された。続けて、感染症予防の為に、正しい手洗いの方法について説明が行われた。

地域住民代表様より、西区役所と警察に対し、施設前に横断歩道を設置してほしいという要望は、却下されたと報告あった。理由としては、道路の両端に歩道（たまり）がないと横断歩道は設置できないからである。一部のガードレール撤去をお願いしたが、西区役所としては、警察が許可しないことに対して、区役所がいいとは言えないとのことである。せめて最高速度 30 キロ標識をお願いしているところであることが報告された。

黒木より、カーブミラーの設置については、認められたことが報告された。

因理事長より、24 時間テレビの福祉車両を応募していたところ、当選したことが報告された。

利用者家族代表様より、現在の施設については満足している。入院しても帰る場所があることで安心感があると発言があった。続けて、今後も身の回りで、施設探しをする場合があるときはどこに相談すればよいか質問があった。これに対し、西第4いきいきセンターふくおか様より、地域包括支援センターに相談していただければ、アドバイスが可能であると発言があった。また、福岡市西区保健福祉センター様より、西区役所には、2名の相談員を配置しているので、電話相談を含めて、相談が可能であることが説明された。

以上